

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;

創立： 1985 年 3 月 27 日; RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;

電話： 059-383-7077; FAX： 059-383-8501; [奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために](#)

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; <http://www.rotary-suzuka-west.org/>

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日： 火曜日; 例会食事： 12: 00; 例会： 12: 30-13: 30;

2022 年 5 月 17 日(火)第 1680 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4 階 大ホール

開始： 11: 30 終了： 12: 15

例会進行： 加藤 稔 副 S A A

点鐘： 副会長 勇 理維子

ソング： それでこそローター

ソングリーダー： 服部高宣 副 S A A

会長挨拶

勇 理維子副会長



みなさん、こんにちは。会長の田中通です。

本日は公務につき例会に出席できません。

つきましては、勇理維子副会長に代理をお願いしております。

本日のプログラムは岩崎透会員の卓話「Rotary の歴史」です。よろしくお祈いします。

出席できないのが残念です。

そして、来週 5/24 は深谷公園での植栽です。

岸本社会奉仕委員長はじめ、みなさん、よろしく

お願いします。平和への祈りを込めた植栽になります。

最近の Rotary International のトピックスを新しいものから紹介します。

最新のものとしましては、女性の教育や起業の支援、家庭内暴力への認識向上、女性の健康ニーズの改善など、女兒と女性のエンパワメントに尽力した 6 名のロータリー会員が「世界を変える行動人：女兒のエンパワメントの推進者」として表彰されました。

次に、鈴鹿市でもバルーンフェスタがありますが、アメリカの RC の気球イベントも紹介されています。特別支援が必要な何百人もの子どもとその家族が思い出に残る体験ができるよう、気球イベントを実施しまして、ユニークな気球やカラフルな気球に子どもたちも大喜び！とのこととです。

また、5 月 21 日(土)に開催される第 18 回アジア太平洋地域ローターアクト会議 (APRRC) のことが紹介されています。こちらはバーチャルで開催で、登録料 2 ドルとのこととです。

こちらはロータリアンも登録できます。

ざっと見ただけですが、女性・子ども・ローターアクトが出ているのですが、先週の会長挨拶で紹介しましたトピックスと共通していますね。

現在の Rotary International のトレンドが明確になってきたと感じました。

本日の岩崎会員の卓話と関連付けると、Rotary の変遷が感じられる実りある例会になると思います。みなさん、本日もよろしくお願ひします。



幹事報告 沖 俊成 幹事

1. 当クラブ例会変更のお知らせ
5月24日(火) 深谷公園において、花の植替え、植栽
2. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ
亀山RC：5月16日(月)・23日(月)・30日(月) 18:30~亀山商工会館2F 短縮例会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
3. 第13回理事・役員会決議報告
1) 5月~6月度プログラムについて：
5月10日 17日短縮例会(食事は例会終了後、持ち帰り可) 24日深谷公園は詳細決定次第、発信する。
5月31日 開始11:30~12:30 (食事は例会終了後、持ち帰り可)
6月7日 開始11:30~12:30 (食事は例会終了後、持ち帰り可)
6月14日は5月31日理事会で決定する。
6月21日最終例会の詳細内容は会長が親睦委

員長に確認をする。

- 2) 世古口弘子会員の出席免除について【クラブ定款 第12条第3節(b)の要件に該当】：定款に従い確認 出席免除を承認。
- 3) ウクライナ人道支援金の送金について：
会員寄付総額 ¥81,000 クラブより ¥19,000 を加え ¥100,000 を送金する。承認
- 4) 食事代(お弁当)の価格変更について：
社会情勢と業務内容を考慮の結果 承認。5月1日以降より。
4. 2022年5月のロータリーレートは、1ドル = 130円です。

委員会報告

***次期会員増強研修セミナーの報告**

勇 理維子 次期会員維持・増強委員長

***深谷公園環境整備について**

岸本春雄 社会奉仕委員長



出席報告 杉崎雅代 出席委員

正会員 32名中 13名出席。出席率：59.09%

ニコニコボックス報告

眞弓純一 親睦・家族委員長

順不同・敬称略

沖 俊成：岩崎様、卓話お世話になります。

岩崎 透：今日は情報委員としてお話しをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

服部高宣：岩崎委員長、卓話よろしくお願いいたします。

伊藤雅文：岩崎会員、卓話楽しみにしています。

本日のプログラム

「ロータリーの歴史について」

岩崎 透ロータリー情報委員長



再来週は、お忙しい岡田パストガバナーに卓話をお願いしてあります。ロータリーが変化してゆく中で、大きな立場での氏のロータリー観を皆さんと共に、お聞きしたいと思います。お話をよく理解できるように、改めてロータリーについて少しでも予習をしておこうと、プログラム委員長の服部さんのから、卓話依頼がありお話をさせていただくことになりました。

ロータリーは発足当時から、変化をし続けています。時代の変化、あらゆる種類の人々を包含するために、変革してゆく必要があるからです。頭初は、時代の行き詰りを、打開するために集まりました。自己中心活動が主となりました。然し、会員増強が進む中で、クラブ活動も、大きな視野からみた立派な規範をつくり発展しました。然しさらに発展を続ける中、地域の違いもあり、細かくむつかしすぎるとか、ここには合わないと

か言って、規範は全体的に緩やかに抽象的表現になってきました。更に発展し、文化を超えた広域に広がると違和感等が出てくるのは必然です。例えば RI は、職業奉仕委員会を RI の組織からは無くしました。然し、職業奉仕にかかわる文言などは消してはいません。職業奉仕の思想を否定していません。日本は、2630地区は、職業奉仕の組織が、RI では消えたが、DLP で地区組織編成の時にわが地区ではやろうと地区に職業奉仕委員会を復活させました。日本、アジア圏では大体そのようです。勿論 RI は、反対を表明していません。これで OK なのです。私は復活第一回目の地区職業奉仕委員を拝命し、委員長時に、この資料をもって、岐阜三重と卓話の旅を重ねました。今日は、改めてその当時の資料を使って今昔の感を味わい、勉強したいと思って持参しました。よろしくお願いいたします。



会報発行担当：川戸広樹